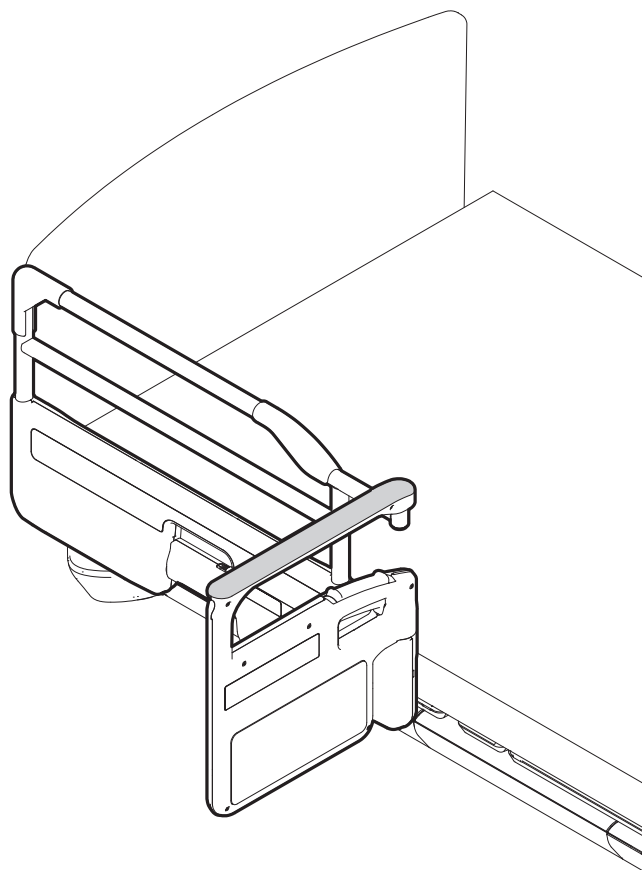


---

# 取扱説明書

# 介助バー RG-101

---



※ イラストは別売のベッドに取り付けた状態です。

このたびは、「介助バー RG-101」をお買い上げ、またはレンタルいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、介助バー RG-101 を安全にご使用いただくための注意事項、取付方法や使用方法などを記載しております。

**ご使用になる前に、必ず本書をよくお読みの上、正しく理解し安全にご使用ください。**

お読みになった後は大切に保管していただき、取り扱いのわからないときや不都合が生じたときお役立てください。

- 本製品と組み合わせたベッドを利用する方だけでなく、介護する方も必ずこの取扱説明書をお読みください。
- お買い上げの製品は、改良等によりこの取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店又は弊社までお問合せ下さい。

**株式会社プライムケアウエスト**

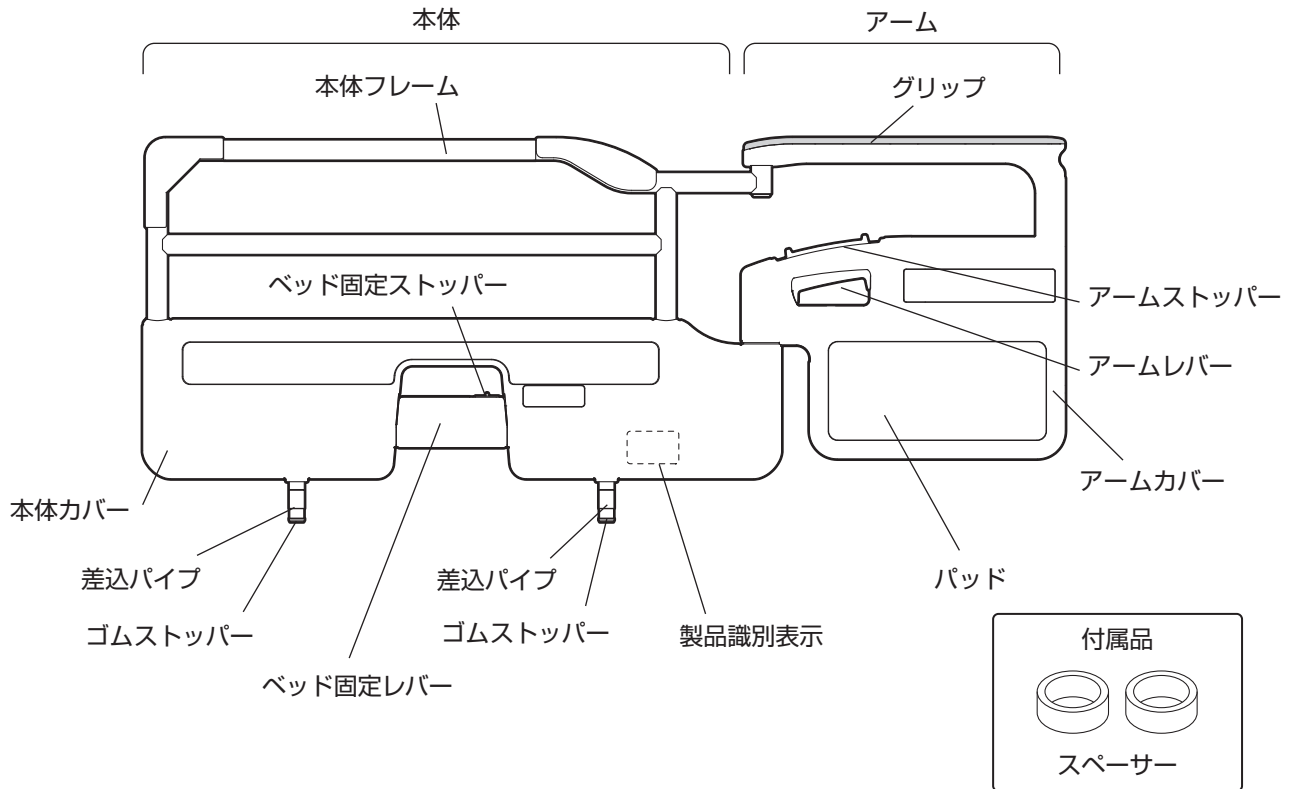
# 目次

1. 使用目的.....	3
2. 各部の名称.....	3
3. 仕様.....	3
4. 適合品.....	3
5. 安全にご使用いただくために .....	4
6. 取付・取り外し方法.....	9
7. 使用方法.....	11
8. 日常のお手入れ及び点検について .....	13
9. アフターサービスについて .....	14

# 1. 使用目的

本製品は、ベッドでの起き上がりやベッドからの立ち上がり、移乗を補助することを目的に作られています。

# 2. 各部の名称



# 3. 仕様

名称	介助バー RG-101
品番	RG-101
材質	本体フレーム：スチール製(粉体塗装) グリップ：エラストマー 本体カバー/アームカバー：ABS パッド：EVA
寸法	長さ1191mm、高さ500mm
ボトム面からの高さ	XB：394mm、LBN：404mm、FB：417mm
製品重量(kg)	8.5
内容物	取扱説明書(本紙)

# 4. 適合品

適合するベッドは以下の通りです。

- ・LUMOシリーズ

◎組み合わせについてはご利用されているベッドの取扱説明書を参照してください。

# 5. 安全に使用いただくために

取扱いを誤ると重大事故につながる恐れがありますので、ご使用前に本書を必ずよくお読みの上、正しくご使用ください。



## 警告

この表示を無視して取り扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して取り扱いを誤ると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

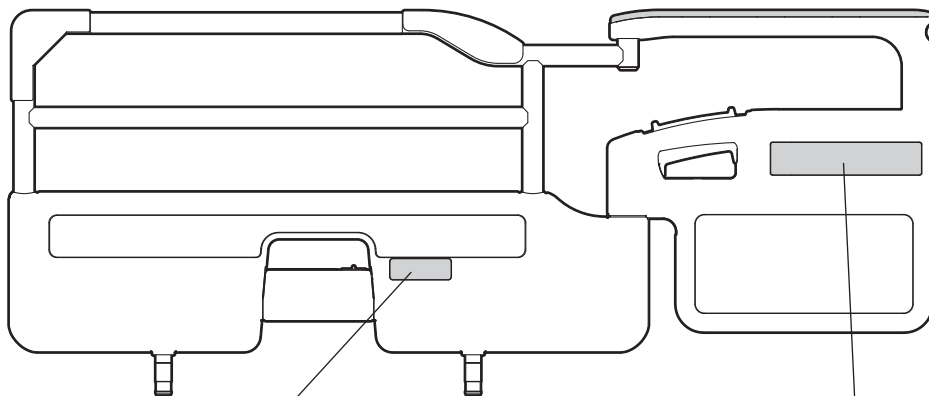


△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は指はさみ注意)が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

### 【警告ラベル】



<b>固定方法</b>  Aを起し Bが穴に入ると 固定されます	<b>解除方法</b>  Bを引ながら Aを引ずと 解除されます
---	---

※XBベッドヘッドのオプション/取付穴に根元まで入っていることを確認してください。取付のストッパーピンが穴に入り、しっかりと固定されていることを確認してください。

**アームの操作方法**





- ① ストッパーをスライドさせながら
- ② レバーを上げてください

**警告**

- すき間に注意してください  
体の一部(頭・首・手・脚など)が挟まれ、けがをするおそれがあります。
- 動く部分に注意してください  
アームと本体の間に挟まれ、けがをするおそれがあります。

● アームや本体の固定を確認してご使用ください  
アームや本体が動き、転倒してけがをするおそれがあります。

<b>アームの固定</b> 	<b>本体の固定</b> 
--	---

- XBベッドグリップをご使用頂く上で、注意して頂きたい項目をラベルにして貼ってあります。はがしたり傷つけたりしないで下さい。
- ラベルが剥がれたり、傷ついてしまった場合はお近くの販売店に連絡してください。

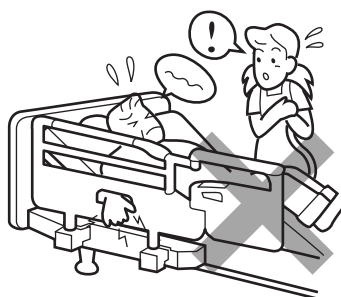
## 警告

### ■ 弊社が指定する適合品以外の製品と組み合わせて使用しないでください。

- 指定以外の製品と組合せると、意図せぬすき間の発生や製品同士の干渉、安定性の低下などにより、けがをしたりベッドが故障するおそれがあります。  
適合品については3ページの「4. 適合品」をご覧ください。  
記載されていないベッドとの適合については、直接弊社までお問い合わせください。

### ■ ベッド用グリップのすき間に身体の一部が入らないように注意してください。

- すきまに入った状態でベッドやベッド用グリップを操作すると、挟まれてけがをするおそれがあります。
- すきまに挟まれたり、抜けなくなったりするなどして、けがをするおそれがあります。



### ■ ベッド用グリップに腰を掛けたり、もたれかかったりしないでください。

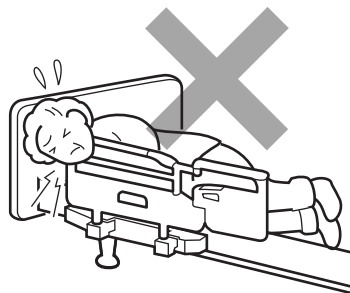
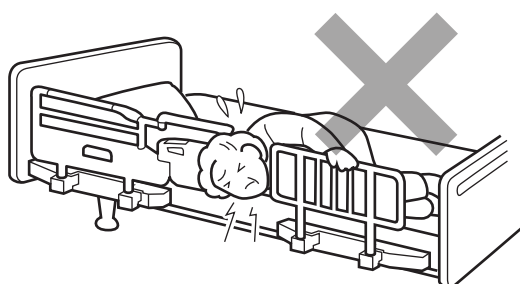
- ベッド用グリップが破損したり、ベッド用グリップが抜けて転倒し、ケガをする可能性があります。

### ■ アーム部をベッド内側にむけて使用しないでください。

- アームとベッドの間に挟まれて生命に関わる事故を起こす可能性があります。

### ■ ベッド用グリップとボードやサイドレールなどとのすき間に身体の一部(特に頭や首)が入らないように注意してください。

- すきまに入ると抜けなくなり、けがをするおそれがあります。
- 特に予測できない行動をとると思われる方や体位を自分で保持できない方には十分注意してください。



## 警告

### ■ ベッド用グリップとマットレスのすき間に身体の一部(特に頭や首)が入らないように注意してください。

- すき間に入ると抜けなくなり、けがをするおそれがあります。

### ■ ベッド固定レバーを操作する際は、すき間に注意してください。

- ベッド固定レバーとベッド用グリップ本体やベッドのフレームのすき間に手(指)が挟まれて、けがをするおそれがあります。

### ■ ベッド用グリップ使用時もベッドからの転落に注意してください。

- ベッド用グリップとヘッドのボードとのすき間から転落したり、ベッド用グリップを乗り越えて転落したりすると、けがをするおそれがあります。

### ■ ご使用前にベッド用グリップがベッドに確実に固定されていることを確認してください。

- 固定されていなかったり、固定が不十分のまま使用すると、掴まった際にベッド用グリップが動き、転倒したり、挟まれたりして、けがをするおそれがあります。

### ■ アームは固定して使用してください。

- アームを固定しないで使用すると、掴まった際にアームが動き、転倒したり、挟まれたりして、けがをするおそれがあります。

### ■ 適切に操作できないと思われる方(12歳以下の子供や認知症の方など)には操作させないようにしてください。

- 操作が理解できないと思われる方が1人でベッド用グリップを操作した場合、誤ってベッドやベッド用グリップに身体がはさまれるなど、思わぬけがをするおそれがあります。1人でベッド用グリップに触れる可能性がある場合はベッドから取り外しておくなどしてください。

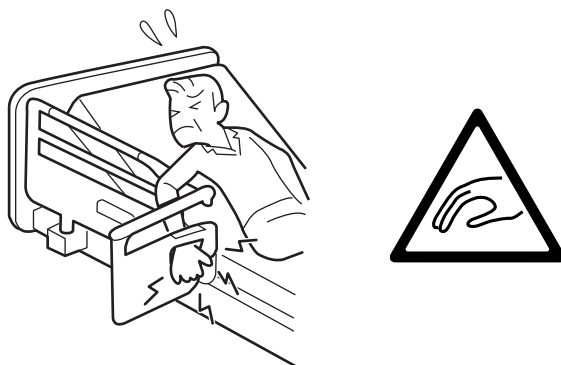
### ■ 乳幼児やお子様には使用しないでください。

- ベッド用グリップなどのすき間にはさまれてけがをしたり、転落したりするおそれがあります。

## 警告

### ■ 動く部分に手などははさまないように操作してください。

- ロックレバー一部のすき間や、アームと本体の間に挟まれてケガをする可能性があります。



### ■ ベッド用グリップを取り外しする際は無理に抜かないでください。

- ベッド固定レバーが解除されていない状態で無理に引き抜こうとすると、ベッドが動いたり、ベッド用グリップが急に抜けたりして、けがをするおそれがあります。また、ベッド用グリップやベッドが破損する原因となります。

### ■ ベッド用グリップは定期的に点検してください。

- 使用頻度や使用環境により摩耗・劣化します。定期的に各部のゆるみ、可動部の動作、破損の有無、ベッドへの取付等を点検してください。摩耗・劣化した状態で使用すると思わぬけがをするおそれがあります。

### ■ 被災したベッド用グリップは点検・修理をしてください。

- 地震・火災・水害などで被災したベッドは、お買い上げの販売店または弊社営業所・事業所まで、点検・修理をご依頼ください。

### ■ お客様による修理・改造はしないでください。

- 思わぬけがや破損の原因となります。



分解禁止

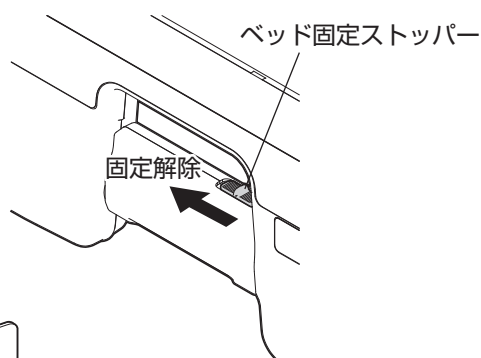
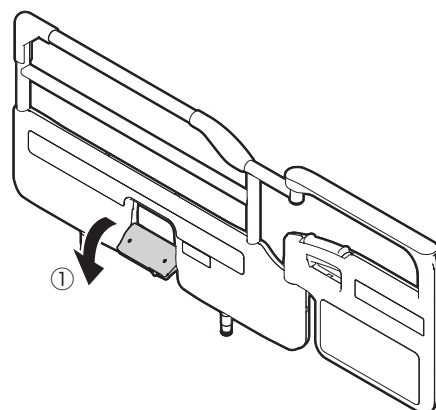
## 注意

- **ベッド本体を移動する際に、ベッド用グリップを持って移動させないでください。**
  - ベッド用グリップが破損したり、ベッド用グリップが抜けて転倒し、ケガをする可能性があります。
- **近くにストーブ等の熱器具を置かないでください。**
  - 火災や火傷、変形・変質の原因になります。

# 6. 取付・取り外し方法

## 【取付方法】

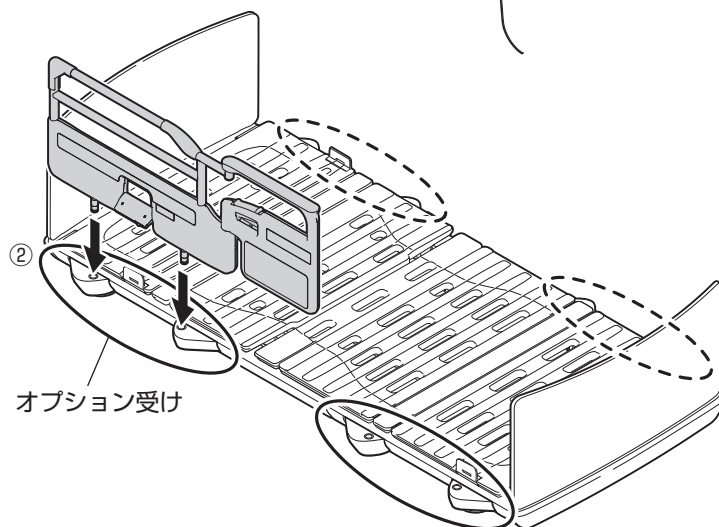
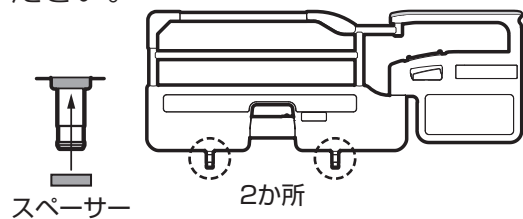
- ① ベッド固定レバーを手前に倒します。  
このときにレバーが固定されている場合は、ベッド固定ストッパーをスライドさせて固定を解除させながらレバーを倒してください。



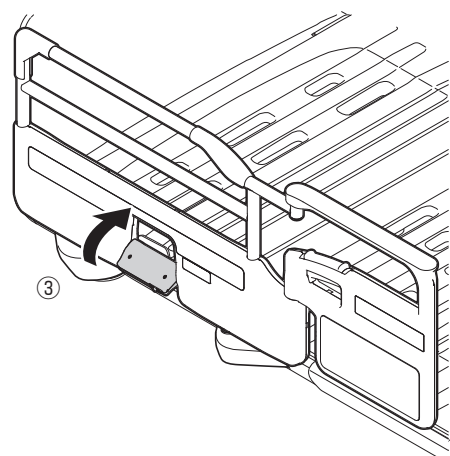
- ② アームを固定したまま、差し込みパイプをベッドのオプション受け(ホルダー)の穴に差し込んでください。

LBNベッドシリーズに使う場合

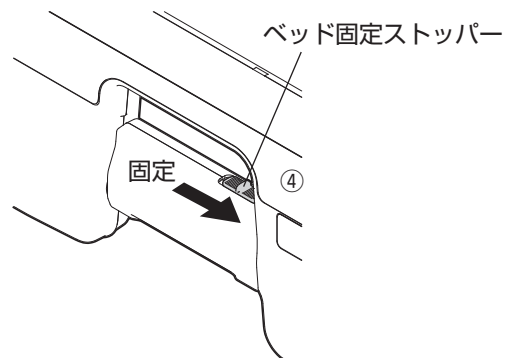
②の前に、あらかじめスペーサーを差し込みパイプに取り付けてください。



- ③ ベッド用グリップの差し込みパイプがベッドのオプション受けに根元まで入っていることを確認し、ベッド固定レバーを真上に起こして固定してください。



- ④ ベッド固定ストッパーのストッパーピンが穴に入っていることを確認してください。



ばねが内蔵されているため③でレバーを起こすと自動的にピンが穴に入ります。



**警告**

■ **取付後はベッド固定ストッパーのストッパーピンが穴に入りしっかりと固定されていることを確認してください。**

- ストッパーピンが穴に入っていなかったり、固定が不十分のまま使用すると、掴まった際にベッド用グリップが動き、転倒したり、挟まれたりして、けがをするおそれがあります。

■ **ベッド固定レバーを操作する際は、すき間に注意してください。**

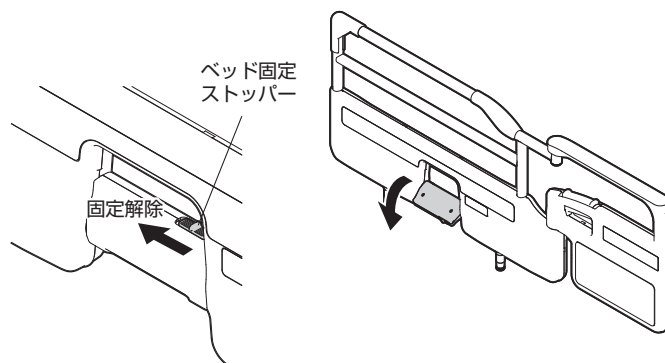
- ベッド固定レバーとベッド用グリップ本体やベッドのフレームのすき間に手(指)が挟まれて、けがをするおそれがあります。

■ **取付前に差込パイプ及びゴムストッパーに異物や油分などが付着していないことを確認してください。**

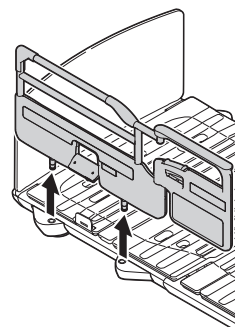
- 固定が不十分になり、使用中に抜けてけがをするおそれがあります。

## 【取り外し方法】

- ① ベッド固定ストッパーをスライドさせて固定を解除させながらベッド固定レバーを手前に倒してください。



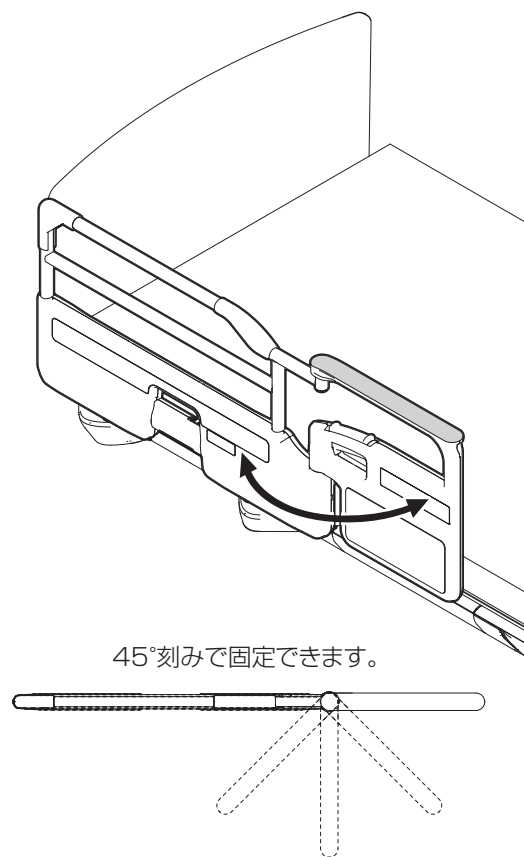
- ② 本体フレームを持って真っ直ぐ引き上げ、差込パイプをベッドのオプション受けから抜いてください。



# 7. 使用方法

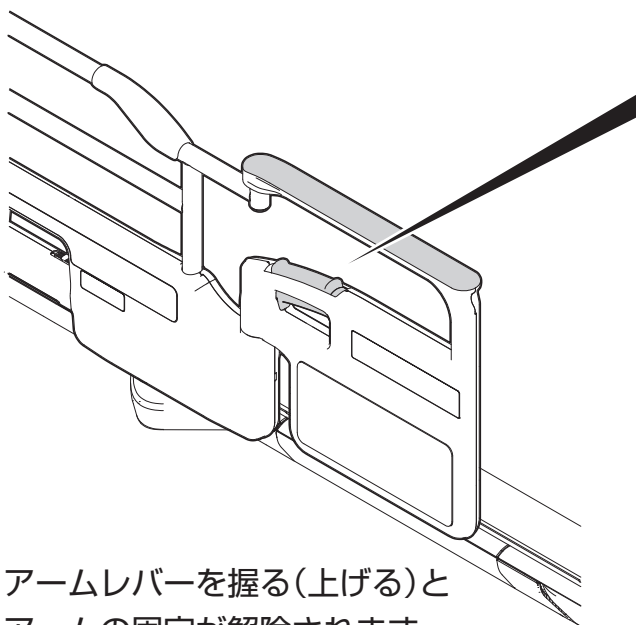
## 【アームの角度調節方法】

- 操作によって、アームをベッド外側へ135°まで45°刻みで固定できます。ご使用に合わせた角度に調節してご使用ください。



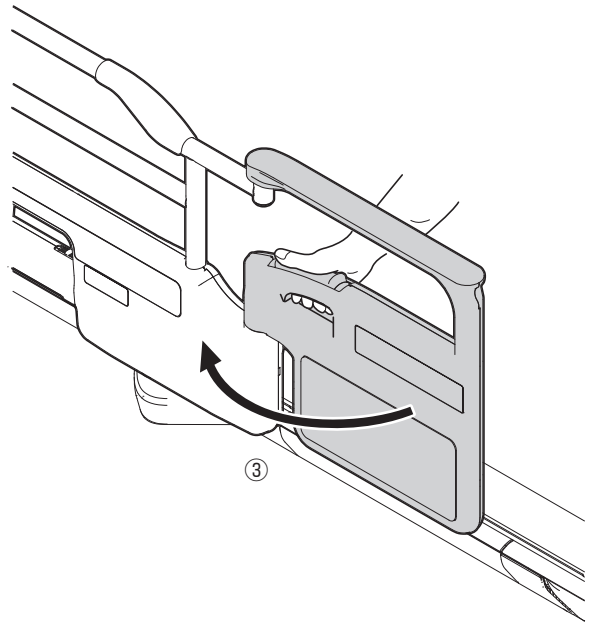
## 【アームの固定・解除方法】

- ① アームストッパーを矢印のどちらかにスライドさせながら

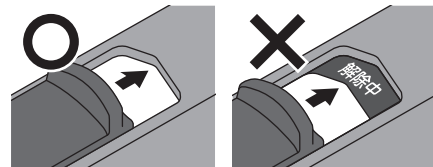


- ② アームレバーを握る(上げる)とアームの固定が解除されます。  
※ストッパーをスライドさせないとレバーを握れません。

- ③ アームレバーを握ったままアームを回転させます。
- ④ アームを使用したい角度に合わせて手を放すと固定可能な角度でアームが固定されます。  
※アームが固定されていることを確認してください。



※ アームストッパーの赤色表示『解除中』が見えている場合はロック解除状態です。アームを左右に動かして固定角度に納まるようにしてください。



**警告**

■ **アームに力を掛けながらアームレバーを操作しないでください。**

- アームが不意に動き、転倒してけがをするおそれがあります。

■ **アームは固定して使用してください。**

- アームを固定しないで使用すると、掴まった際にアームが動き、転倒したり、挟まれたりして、けがをするおそれがあります。

## 8. 日常のお手入れ及び点検

### ■ 日常のお手入れについて

水で薄めた中性洗剤に布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き、乾いた布でよく拭き取ります。シンナー・ベンジンなどの揮発性の高い薬品は絶対に使用しないでください。

### ■ 消毒について

使用できる消毒薬

エタノール：76.9～82.4%

次亜塩素酸ナトリウム：0.02～0.05%

塩化ベンザルコニウム：0.05～0.2%



**注意**

■ シンナー・ベンジンなどの揮発性の高い薬品は絶対に使用しないでください。

- 変色・変質するおそれがあります。



### ■ 定期点検について

- 製品に異常がないか定期的に点検してください。  
使用の頻度や環境により製品は摩耗・劣化します。定期的に各部のゆるみ、破損・脱落、可動部の動作、ヘッド取付部の固定などを点検してください。
- 特にレバーやストッパー及びゴムストッパーは、摩耗が進んだり、ばねやカバーなどの部品が破損・変形・脱落するとロック及びロック解除が不能になり、けがをすおそれがあります。

以下の手順にて点検を実施してください。

[アーム操作の点検]

1. アームストッパーを左右にスライドさせて、手を放した際にストッパーが元の位置に戻り、赤色表示が見えなくなることを確認してください。
2. アームストッパーをスライドさせない状態で、レバーが握れないことを確認してください。
3. スイングアームを回転させて、全ての角度で、自動的に固定されることを確認してください。(操作方法はP.12参照)

[ベッド固定操作及びゴムストッパーの点検]

1. ベッド固定ストッパーを引いて、手を放した際にストッパーが元の位置に戻り、ストッパーピンが出ていることを確認してください。
2. レバーを起こしたときに差込パイプ先端の樹脂部品が引き上げられゴムストッパーが膨らみ、レバーを倒したときに先端の樹脂部品が下がりゴムストッパーが元に戻ることを確認してください。
3. ゴムストッパーに摩耗、亀裂等が無いことを確認してください。

- 点検の結果、異常がある場合は、修理などのアフターサービスを依頼してください。(P.15参照)

### ■ 長期保管する場合

- 本製品の上には何も載せないでください。
- ベッド固定レバーは解除した(倒した)状態で保管してください。
- 高温・低温・多湿・乾燥・埃の多い場所を避けてください。  
温度-10～50度、湿度30～90%の環境で保管してください。

## 9. アフターサービスについて

### 保証書

品名／品番 介助バー RG-101		保証期間	★お買い上げ日 年 月 日より1年間
お客様	お名前	★販売店	☎ ( )
	〒 ☎ ( ) ご住所		

★印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、ラベル類などの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

#### 【保証規定】

- 保証期間内（お買い上げの日より1年間）に、正常なご使用状態において故障した場合は、無償で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
  - 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
  - 弊社が指定する適合品以外の製品と組合せて使用したことによる故障および損傷
  - お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
  - 火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
  - 保証書のご提示がない場合
  - 本保証書の保証期間および販売店名の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
  - This warranty is valid only in Japan
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

### ■ 修理を依頼されるとき

#### ◎ 連絡していただきたい内容

- 品名、品番、製品識別表示ラベルの番号
- お買い上げ日
- 故障、または異常の内容(できるだけ詳しく)
- お名前、ご住所、および電話番号

#### ◎ 保証期間内は

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。

ただし、保証期間内でも修理が有償となる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

### ■ 製品の最低保有年数は

弊社では、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有年数を製造打ち切り後、5年としております。



万が一不具合等ございましたら、販売店またはお近くの営業所もしくは事業所までお問い合わせください。

## 株式会社プライムケアウエスト

本 社 〒550-0014 大阪市西区北堀江2丁目11番15号  
FLat北堀江1F  
TEL : 06-6531-2311 FAX : 06-6531-9566